

多文化関係学会 第14回年次大会



「グローバル世界と多文化関係ーまちづくり、ひとづくりが拓く明日ー」

2015年11月14日(土)・15日(日)
プレカンファレンス13日(金)

会場:岡山大学 〒700-8530岡山県岡山市北区津島中3-1-1
図書館セミナー室(13日)・文法経講義棟(14・15日)・ピーチユニオン(14日懇親会)

特別講演

救える命があればどこまでも
ー多文化世界と繋がる支援活動の最前線

講師 AMDA代表 菅波 茂 氏

AMDAは、災害や紛争発生時、医療・保健衛生分野を中心に緊急人道支援活動を展開する認定特定非営利活動法人。世界30カ国の支部のネットワークを持ち、多国籍医師団を結成しています。「救える命があればどこまでも」を合い言葉に、多文化世界と繋がっていきます。

岡山大学社会文化科学研究科 東アジア国際協力教育・研究センター共催

プレカンファレンス

シミュレーションー被災地への支援活動等を想定した参加型の模擬演習

AMDA MINDSによる、多文化性を織り込んだ入門者向けの演習です。理論と実際をつなぐ橋渡しの好機を提供します。

シンポジウム

地域をベースに多文化共生を考える

地域実践から学際的展望を探り、それぞれの地域にあった多文化共生のあり方を考えます。

「北欧における多文化共生ーフィンランドを中心に」
高橋 睦子(吉備国際大学)

「在日フィリピン人女性のトランスナショナルな市民社会への参加」
高谷 幸(岡山大学)

「関西地域におけるラテンアメリカ系児童生徒の教育現状ーラテンアメリカ人保護者の視点から」

フランシスコ・アルファロ(中京大学)

企画・司会 大谷みどり(島根大学)

指定討論 松田陽子(兵庫県立大学)

テーマテックポスターセッション

留学生とまちづくりの未来

オーガナイザー 松永 典子(九州大学)

留学交流や留学生教育を接点に、大学とまちの将来をめぐってオープンに対話していきます。

ラウンド・テーブル

英語で語る私の研究

オーガナイザー 八島 智子(関西大学)、シミッチ・ミラ・山下(岡山大学)、補佐:武田 礼子(ICU大学院)

「異文化接触」をテーマに、気軽に参加できる若手向け企画です。英語でミニ発表をしながら楽しく交流し、大学院生のステップアップを応援します。

研究発表

多文化関係学会特定課題研究「日本における外国籍の子どもの不就学問題」をはじめ、学会員による多様な研究発表が行われます。

懇親企画 ティータイム「ご当地スイーツの午後」
懇親会「B級グルメと地酒をお供に」



お申し込みと詳細は、多文化関係学会HPへ (<http://www.js-mr.org/>)

Okayama University, Japan 